生涯学習課だより

こうどうびと **行動人** 第76号 2013/7/30発行 **秋田県教育庁生涯学習課**

民間との協働による都道府県レベルで初の試みスタート!

「大人が支える!インターネットセーフティの推進」

スマートフォン等の普及により、子どもたちを取り巻くインターネット環境は大きく変わり、「ネットいじめ」や犯罪等、様々なトラブルに巻き込まれる危険性が問題となっています。一方、保護者はこうしたネット機器やサービスになじみがなく、その便利さや怖さに対応できず、子どもとの向き合い方に自信がもてない状況にあります。

そこで、秋田県教育委員会では、平成25年度の新規の取組として、秋田県全域で保護者等を対象に、子どもたちの健全なインターネット利用環境づくりを進める「大人が支える!インターネットセーフティの推進」 (事務局:生涯学習課)に取り組むことにしました。

この取組は、民間による専門家会議「子どもたちのインターネット利用について考える研究会」(座長:国立大学法人お茶の水女子大学 坂元 章教授、以下「子どもネット研」)との協働が大きな特徴となっています。

■■■■ 平成25年度は、次の5つの取組方策で秋田県全域を対象に実施します ■■■■■

取組方策1 インターネットセーフティ推進委員会を開催!

有識者・関係者を構成員に同委員会を設置し、取組推進に係る協議・情報共有を行います。

今年度は年2回の開催を予定し、第1回を次のとおり実施しました。

テレビ局や新聞社が取材する姿も 見られ、同日夕方のニュースでも大 きく取り上げられました。

■ 第1回インターネットセーフティ推進委員会について

日 時: 平成25年6月28日(金)13:10~15:00

場 所: 秋田地方総合庁舎6階 大会議室

内容: ① インターネットセーフティの推進における具体的な取組内容について

② 県・市町村及び民間の研究機関、団体等との協働・連携について

参加者: 大学関係者、有識者、県関係各課、学校関係者、PTA団体等 23名





※ 推進委員会終了後、県教育長と「子どもネット研」座長との懇談を実施し、 協働による先進的な取組について情報交換を行いました。(県教育庁ホール)

出席者:「子どもネット研」

座長 坂元 章



県教育長 米田 進 教育次長 粟津 尚悦 教育次長 福田 世喜

取組方策2 家庭教育フォーラム(10月19日)を開催します!

取組方策3 「保護者に直接届く」教育啓発コンテンツ(10月配信予定)を開発・提供します!

取組方策4 保護者や教員等の依頼に応じて「あきた県庁出前講座」(随時受付中)を実施します!

取組方策5 「ネットに少し詳しい」地域サポーター(養成講座を県北・中央・南の各2回開催)を 養成します!

■問い合わせ先 秋田県教育庁生涯学習課 社会教育班 TEL 018-860-5184 ※詳しい情報は、秋田県公式 Web サイト「美の国あきたネット」http://www.pref.akita.lg.jp/からもご覧になれます。

つかれたら 行ってみようよ リフレッシュ 充電したら リスタート!

あきたリフレッシュ学園では、様々なストレスを抱え休養を必要としている小・中学生を対象に、大自然の中でゆっくりと心と体のリフレッシュを図る場と機会を提供しています。宿泊体験型の特色を生かして、「基本的な生活習慣の確立」「特色ある体験活動」「それぞれのペースにあった学習指導」を3つの柱に取り組んでいます。

今回は、「特色ある体験活動」について紹介します。



【タケノコ採り体験】

子どもたちは、6月に森吉山ノロ川周辺にタケノコ採りに出かけました。竹やぶに悪戦苦闘しながら、たくさん収穫しました。その場で皮をむきタケノコ汁にして食べました。山で食べるタケノコ汁は、普段は食の細い子どももおかわりをするほどおいしかったようです。各自、家へのお土産も十分収穫することができました。タケノコを話題に会話も弾んだようです。

【カヌー体験】

学園には2艇のカヌーがあります。このカヌーは平成21年から平成22年に、「NPO法人常盤ときめき隊」「秋田県立大学木材高度加工研究所」の協力を得て、子どもたちが作ったものです。このカヌーを使って、近くの堤や小阿仁川で楽しんでいます。たくさんの水鳥が一斉に飛び交う様に、思わず声が出てしまいます。魚の気分で川から見る、満開の藤の花はとてもきれいです。子どもたちの大好きな活動の一つです。



【カジカ突き体験】

天気の良い日には、阿仁川に出かけ、箱めがねや水中めがねを使ってカジカを探します。初めはなかなか見つけることができなかった子どもも、慣れてくるとどんどんヤスで突いていきます。捕ったカジカは、唐揚げにして食べます。水の冷たさを肌で感じ、太陽をたっぷり浴びた子どもたちは、たくましくなったように感じます。

学園では、子どもたちが「すごい」「やったぁ」「おもしろい」など、達成感や成就感を体感できる体験活動を通して、笑顔・自信・元気を取り戻してほしいと考えています。今までの利用者の中には、学園で元気を取り戻し学校生活を送っている子ども、高校に進学して部活や生徒会活動をがんばっている子どももたくさんいます。

様々なストレスを抱えている皆さん、学園で一緒に勉強・活動しませんか?

問い合わせ先

あきたリフレッシュ学園

〒018-4251 北秋田市鎌沢字石渕 44 TEL 0186-78-4180

E メール: refresh@city. kitaakita. akita. jp HP: http://www.kumagera.ne.jp/aikawat/

(または、秋田県教育庁生涯学習課 社会教育班 TEL 018-860-5184)